

# 女性の活躍推進事業【長野県】

## 地域の実情と課題

- ◇長野県では、女性の就業率は高いものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は8.4%と全国最下位。(平成29年就業構造基本調査)
- ◇就業継続について、定年までと考える女性は50.8%いる一方、課長職以上を希望する女性は10.3%にとどまっている。理由として、「仕事と家庭の両立が困難」、「責任が重くなる」といった意識面での理由が高くなっている。

## 目的・目標

- ◇女性が活躍する豊かで活力のある地域社会をつくるため、子育て世代の女性の有業者の増加に向けて、再就職や就業継続支援、両立支援、女性リーダー育成のための学びの場づくり等の取組について、企業における仕事と子育て等の家庭生活の両立ができる環境整備を促進する。
- ◇目標
  - ・企業の課長相当職以上に占める女性の割合12.2%(H26.10)⇒15%(H32)
  - ・女性活躍推進事業主行動計画策定企業数32社(H29.12)⇒300社(H32)

## 事業の特徴

- ◇経営者トップ対象セミナー  
経営戦略としての取組事例を紹介するなど、女性の職域拡大等の女性活躍の取組や仕事改革に関する、企業が取組むメリットについて情報提供し、トップダウンによる積極的な取組に繋げる。
- ◇男性管理職セミナー  
女性の職域拡大等の女性活躍の取組や仕事改革に関する、企業が取り組むメリットについて情報提供するとともに、具体的な取組方法に関する研修をする。

## 連携団体

『長野県女性活躍推進会議』 (構成団体:17団体)

長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県農業協同組合中央会、長野県森林組合連合会、長野県建設産業団体連合会、高等教育コンソーシアム信州、長野県私立短期大学協会、長野県男女共同参画推進県民会議、長野県連合婦人会、長野労働局、県市長会、県町村会、長野県、長野県教育委員会

## 事業の効果

- ◇企業トップや男性管理職を対象にしたセミナーを実施することで、企業等に対する意識付けにつなげるとともに、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定や仕事と家庭の両立支援等の具体的な取組を促進し、職業生活において女性の能力が発揮しやすい環境づくりが進むことが期待できる。

## 今後の課題

- ◇参加者アンケートや長野県女性活躍推進会議において、企業における女性活躍を推進していくためには、経営トップ・管理職の女性活躍への理解促進など女性が活躍できる環境の整備やキャリアに応じた研修の働きかけが必要であるとの意見が出された。
- ◇女性の職業生活における活躍を進めるため、一般事業主行動計画の策定及び取組の推進やイクボス・温かボス宣言拡大の働きかけ、経営トップ・管理職の女性活躍への促進理解など女性が活躍できる環境の整備やキャリアに応じた研修の働きかけ、能力開発支援、エンパワーメント等による女性の人材育成に取り組むことが必要である。

## 女性活躍推進セミナー

# 管理職セミナー

- ◇リーダー的な立場の女性や職業生活において活躍する女性の増加に向け、企業の具体的な取組を促進するため、経営戦略としての「働き方改革」と「女性活躍」の導入をテーマに、ワークライフバランス及びイクボスの推進や企業の具体的な取組方法について、企業管理職、人事、労務担当者等を対象に7/10に松本市において女性活躍推進セミナーを開催しました。
  - ◇講演「ワーク・ライフ・バランスは経営戦略～なぜ、イクボスは業績が好調なのか～」  
講師 川島 高之さん  
NPO法人ファザーリングジャパン理事、NPO法人コトカラ・ニッポン代表
  - ◇「イクボス・温かボス宣言」宣言書署名式  
宣言企業 株式会社 長野銀行

## 女性活躍推進トップセミナー

- ◇ダイバーシティ推進に先進的に取組む企業経営者による、「女性活躍や働き方改革」への考え方や女性管理職による事例を紹介しながら、県内企業における意識改革や具体的な取組促進を図るために、企業トップを対象に1/17に長野市において女性活躍推進トップセミナーを開催しました。

- ◇女性の活躍推進企業知事表彰  
受賞企業：株式会社 長野銀行

◇キーノートスピーチ、パネルディスカッション  
テーマ「SDGs 時代におけるダイバーシティ推進と企業経営」  
キーノートスピーチ（コーディネーター）長野県参与 船木成記

